

平成 17 年 8 月 9 日

新潟県知事

泉田 裕彦 様

日本バイオ産業人会議
世話人代表 歌田勝弘



新潟県における遺伝子組換え作物の栽培に関するお願い

貴県におきましては、本年 6 月に独立行政法人 農業・生物系特定産業技術研究機構 中央農業総合センター 北陸研究センターが同センター隔離圃場において、遺伝子組換えイネの試験栽培が開始されました。私どもとしては、農業競争力確保、食糧問題克服など日本の将来にとって大きな第一歩であると認識しております。しかしながら、一方で、地裁への栽培中止の提訴など反対の動きも活発化しており、貴県では対応にご苦労されていると伺っております。

遺伝子組換え技術に代表されるバイオテクノロジーは、現在、2002 年 12 月に策定された国家戦略「バイオテクノロジー戦略大綱」に基づき、国を挙げて推進されており、次世代の食糧・エネルギー・環境問題等を解決する重要技術として、農業振興や新産業創出において飛躍的な発展と貢献が期待されています。

また、この度の試験栽培は、健康や生物多様性への影響に関する国の指針や承認に基づき適正に行われており、本試験栽培を円滑に進めることは、新たな科学技術・産業の振興・発展のために、極めて大きな意義をもつものであります。以上の観点から、私どもバイオ産業界は本試験栽培の実施を強く支持致します。

私どもは、貴県におけるこれからのバイオ産業の発展、研究開発の進展を心より願っております。今後、貴県において、この試験栽培とバイオテクノロジーへの取組みが円滑に進むよう、県としてご対応下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

【連絡先】 日本バイオ産業人会議
〒104-0032 中央区八丁堀 2-26-9 グランデビル 8F
TEL: 03-5541-2731, FAX: 03-5541-2737